## 三菱地所グループ

報道関係各位

2018年10月3日

三菱地所ホーム株式会社

2018 年度グッドデザイン賞



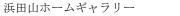
- ◆「ONE ORDER 浜田山ホームギャラリー」◆
  - **◆「ボタニカルファニチャー」◆**
- ◆「汎用性の高い高性能遮音床システム」◆

三菱地所ホーム株式会社(本社:東京都港区赤坂 社長 加藤 博文)は、「ONE ORDER 浜田山ホームギャラリー」、「ボタニカルファニチャー」、「汎用性の高い高性能遮音床システム」でグッドデザイン賞 (Gマーク)を受賞しましたのでお知らせします。

### <2018年度グッドデザイン賞 受賞プロジェクト一覧(全3件)>

- 【 3D ティンバーフレームによる住宅 「ONE ORDER 浜田山ホームギャラリー 」 】
- 【 健康的で心豊かな暮らしを実現する「ボタニカルファニチャー」 】
- 【 木造建築最高レベルの高遮音床システム「セメント押出成形技術を用いた床パネルと振動防振 技術による高減衰ゴムを用いた吊木の組み合わせによる、「軽量・簡易施工・低コスト」を実現 した汎用性の高い高性能遮音床システム」】







ボタニカルファニチャー



高性能遮音床システム

三菱地所ホームは、今後も楽しい家づくりと安心・安全の技術で、快適に末永く住み継がれる真に価値 ある住まいを提供してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先> 三菱地所ホーム株式会社 事業推進部 TEL: 03-6887-8140

#### 【受賞対象の紹介】

#### 1. ONE ORDER 浜田山ホームギャラリー



低層住宅エリアで、街との緩やかなつながりを楽しむ戸 建住宅のプロトタイプとしてのモデルハウス。街に向かっ て開くパブリック性の高いリビングルームのコーナー部に は、2×4 工法で初めて可能となった 8m の連続両面大開口を 設け、内外の境界線をなくした開放的な空間を創造。また、 プライバシー性が高い 2 階の個室ゾーンは開口部を囲むよ うにエコースクリーンを設け、外部視線を制御しながら 外観に表情を生み出した。住み手が街とつながりながらも、

適度な距離感を保つことができ、道路側からは歩行者視点で変化に富んだ表情が楽しめる外観デザイン とすることで、街並みの活性化を目指した。

#### 評価コメント

構造フレームの開発により、2×4 工法でありながら 8mの連続大開口を実現し、街とのつながりを生み 出そうとした点が高く評価できる。 2×4 工法は壁量と開口制限により、開放的な空間が作りにくい点が マイナス要素となりがちであるが、従来の 2×4 工法のイメージを一新するものとなっている。今回は 専用住宅のリビング部分に大開口が用いられているが、店舗併用住宅や非住宅への採用も考えられるの ではないかと思う。今後の展開に期待したい。



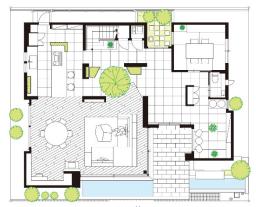
街に向かって開くパブリック性 の高いリビングルーム



まるで公園を散歩しているような 感覚を楽しめる



エコースクリーンによって 落ち着いた寝室



1階



2階

「ONE ORDER 浜田山ホームギャラリー」概要 所 在 地:東京都杉並区高井戸東3·16 構 造 ・ 規 模:ツーバイフォーエ法、2 階建 延 床 面 積:242.33 m

工:2018年5月

## 2. ボタニカルファニチャー



ストレスフルな現代社会、特に無機質な都会に暮らし、働く人たちが本能的に抱く「自然に囲まれて暮らしたい」という想いをかなえるべく、グリーンを住宅の中に取り込むことを着想し、インテリアプランツをプランニングの段階から家具と一体で考えるシステムとしてデザインした。グリーンのプロと協働し、テーブルやベンチ、間仕切りとグリーンを組み合わせたボタニカルファニチャーを開発。住まう方の

感じ方や緑視率、空間の使われ方を意識して、グリーンの種類、量、位置、照明や風の通り道をデザイン し、誰でも簡単に手入れができるようにメンテナンスを簡略化。住み始めたその日からずっと花や緑に囲 まれた暮らしを実現した。

#### 評価コメント

緑を人の暮らしによりよく取り入れるためのグリーン付家具。家を建てる時やリフォームの際に同時に計画をするところがポイント。コンサルタントはきめ細かに考えられており、グリーンを取り入れる上での水遣りや手入れなどネガティブな要素は設備側で配慮されている。手をかけて育てたい人、忙しい人など、様々な要望に合わせて植物を選んでもらえる。

## 3. 汎用性の高い高性能遮音床システム



近年戸建て住宅の用途の多様化に伴い、戸建て住宅においても下階に伝わる生活音が問題視されるようになり、従来の床材よりさらなる性能向上を目指した。高遮音床を共同開発。木造建築では最高レベルの重量衝撃音「LH-45」及び軽量衝撃音「LL-45」を実現し、子どもが飛び跳ねるような大きな衝撃音の大幅低減が可能となった。窯業系建材を主に製造する神島化学工業の技術を用い、最高レベルの遮音

性能を実現しながらも、軽量化・施工の簡略化・低コスト化を図った。一般的な 2×4 建築で使用できる 床構造とし、他メーカーの住宅やリフォーム工事にも対応可能な非常に汎用性高い製品である。

#### 評価コメント

押出成形セメント板を中心に板材を積層した床パネルと、高減衰ゴムを用いた防振吊木による天井を 組み合わせ、木造住宅としては最高レベルの遮音性能を比較的簡易に実現しているところが評価できる。 様々な非住宅用途にも木造が採用されつつある今日、床衝撃音を中心とする床の遮音性能はこれまで 以上に求められるようになっており、時宜を得た構法であるため、今後の普及が期待される。



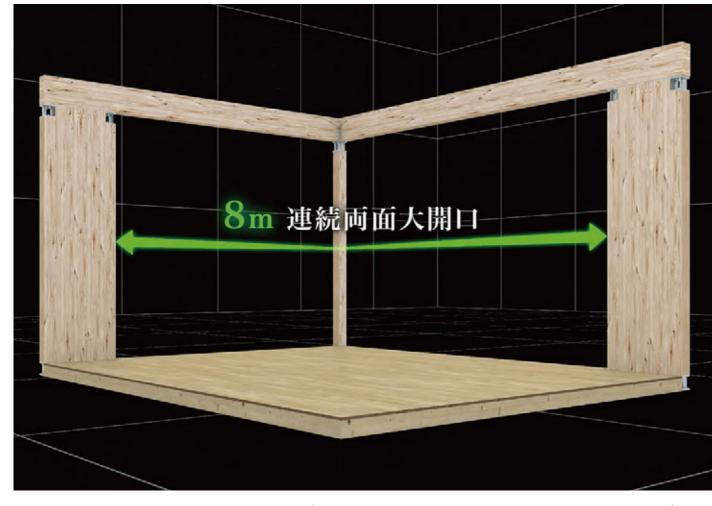
"開放感とプライバシー性"を両立 エコースクリーン



室内側は疎(まばら)、外側に向かって密になる3層の格子を重ね合わせることで、外部からの視線をコント ロールしながら、室内には開放感を。また、人間が「快適」と感じる1/fゆらぎをパワースペクトル図によっ て視覚化し、エコースクリーンのデザインに反映。不規則でありながら規則性のある配列で3層のゆらぎが 重なり、心地よいハーモニーを生み出す。

(左図)エコースクリーンの内側は明るく開放的。さらに1/fゆらぎによる心地よさも。

## 3D TIMBER FRAME "8mの連続両面大開口"

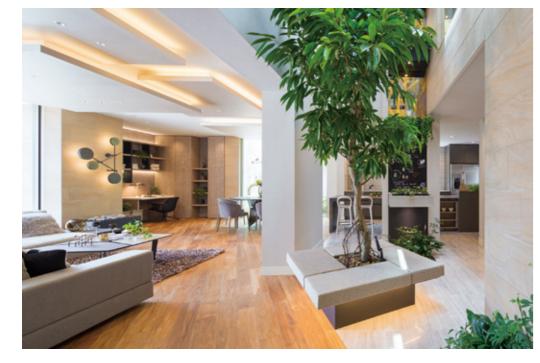


3D TIMBER FRAME(3次元木質ラーメンフレーム)の 街に大きく開かれた開放的な住まい 独自開発により、2×4工法で8mの連続両面大開口を 実現

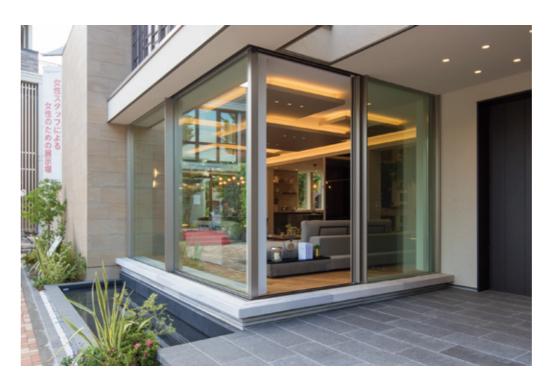




360°内と外がボーダレスにつながる。



グリーンサロンを中心に3次元的に 家全体の空間がつながる。



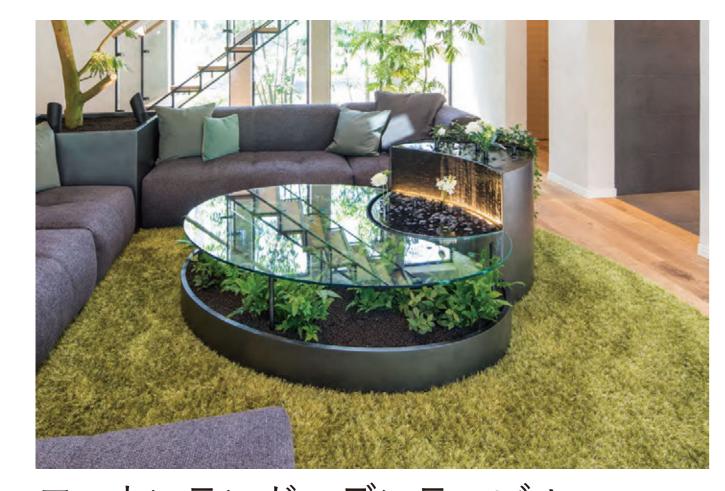
直角方向にスライドして開く 超大型大開口サッシ

## 建築とグリーンを一体で考える家づくり

# BOTANICAL FURNITURE

ボタニカルファニチャー





ファウンテンガーデンテーブル 「水面のゆらぎ」や「流れ落ちる水音」とグリーン が一体となったテーブル。野の風情と水景の潤いが リビングのシンボルに。



ガーデンテーブル シャープなデザインのテーブルに下草の鉢植えを組み 合わせた。ガラスの天板越しに見える生き生きとした グリーンには、日本に自生する植物「カレックス」や 「ダバリア」をセレクト。

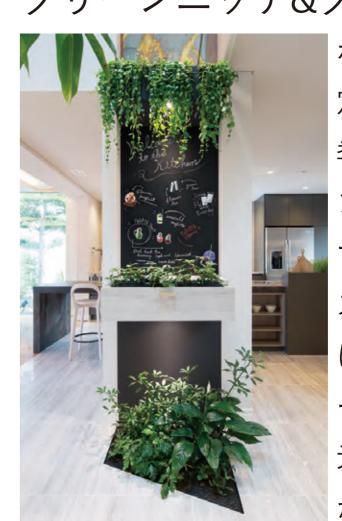


ガーデンベンチ 家族を見守る大きな樹木に、ほっとひと息つける瀟 洒なベンチを組み合わせた。家の中にいながら木漏 れ日を感じる安らぎと憩いの場。



"隔てながらつなぐ"柔らかな境界。グリーン越しに 視線や気配が流れるように行き交う。

## グリーンニッチ&グリーンフロア



ろきと遊び心たっぷりのグリーンフロア。 子供の頃道端にしがみ込んで触れたクローバーや タンポポを想い出させる。 《セメント押出成形技術を用いた床パネル》と《高減衰ゴムを用いた防振吊木》により、 「軽量・簡易施工・低コスト」を実現した汎用性の高い木造建築最高レベルの高性能遮音床。

# 木造建築最高レベルの 高性能遮音床

## 「開発の背景〕

近年、集合住宅はもとより多世帯住宅や シェアハウスなど、戸建住宅の多様化が進 み、階下に伝わる生活音が問題視されてい ます。そこで、従来の床材よりさらなる性能 向上を目指した高性能遮音床の開発に至り ました。

# 1 木造建築最高レベルの遮音性能

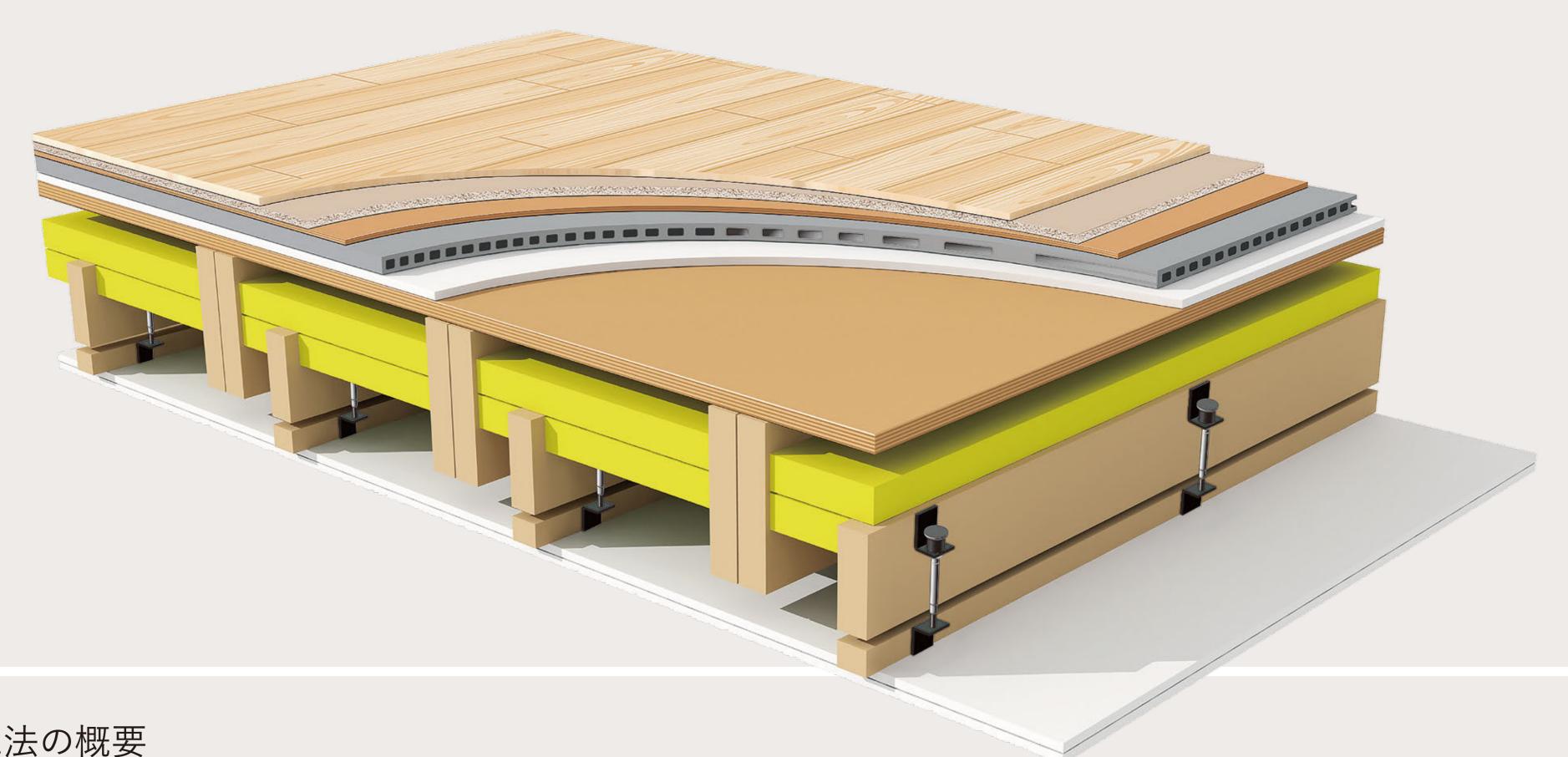
神島化学工業株式会社の《セメント押出成形 技術》と《高減衰ゴムを用いた防振吊木》を採 用。一般的な木造建築の遮音性能LH-65より 4ランクも性能が向上した、最高レベルの重量 衝撃音「LH-45」及び軽量衝撃音「LL-45」を 実現しました。

# 2 軽量・簡易施工・低コスト

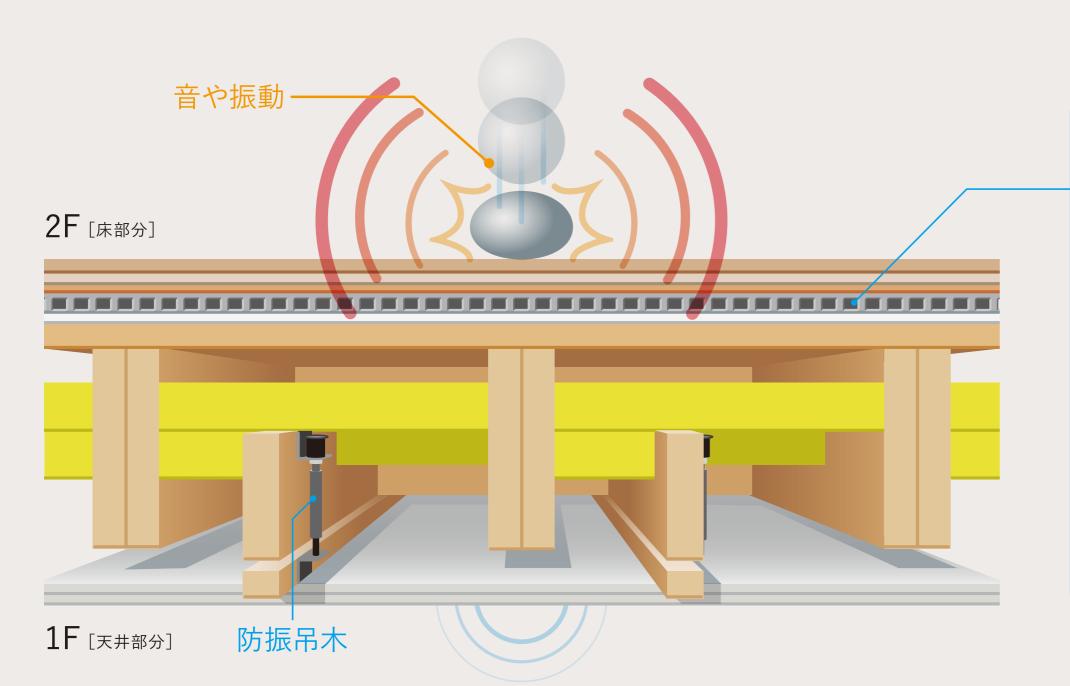
軽量で運びやすく、簡易な施工で済むため、 コストの低減も実現。戸建住宅だけではなく、 木造建築全般、リフォーム工事や他メーカー の住宅にも、手軽に導入していただけます。

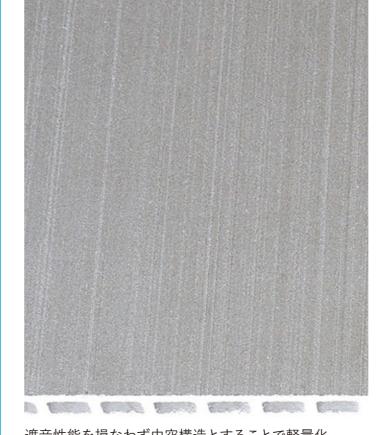
## 3高い汎用性

他メーカーの住宅にも容易に組み込むことが できるよう、一般的な2×4工法に対応した床 構造を採用。より多くの方に高性能遮音床の メリットを享受していただけます。



## 構造・工法の概要





遮音性能を損なわず中空構造とすることで軽量化。

## 《セメント押出成形技術を用いた床パネル》

セメント系パネルは、非常に緻密で遮音性に 優れる反面、重量があり施工が困難な面も。 そこで神島化学工業(株)のセメント押出成形 技術により、独自の「中空構造」に。遮音性能 を損なわず、同時に軽量化も実現することが できました。

さらに、乾式工法を採用し、先穴なしで施工 できる専用ビスも開発。作業の手間を大幅に 低減しました。